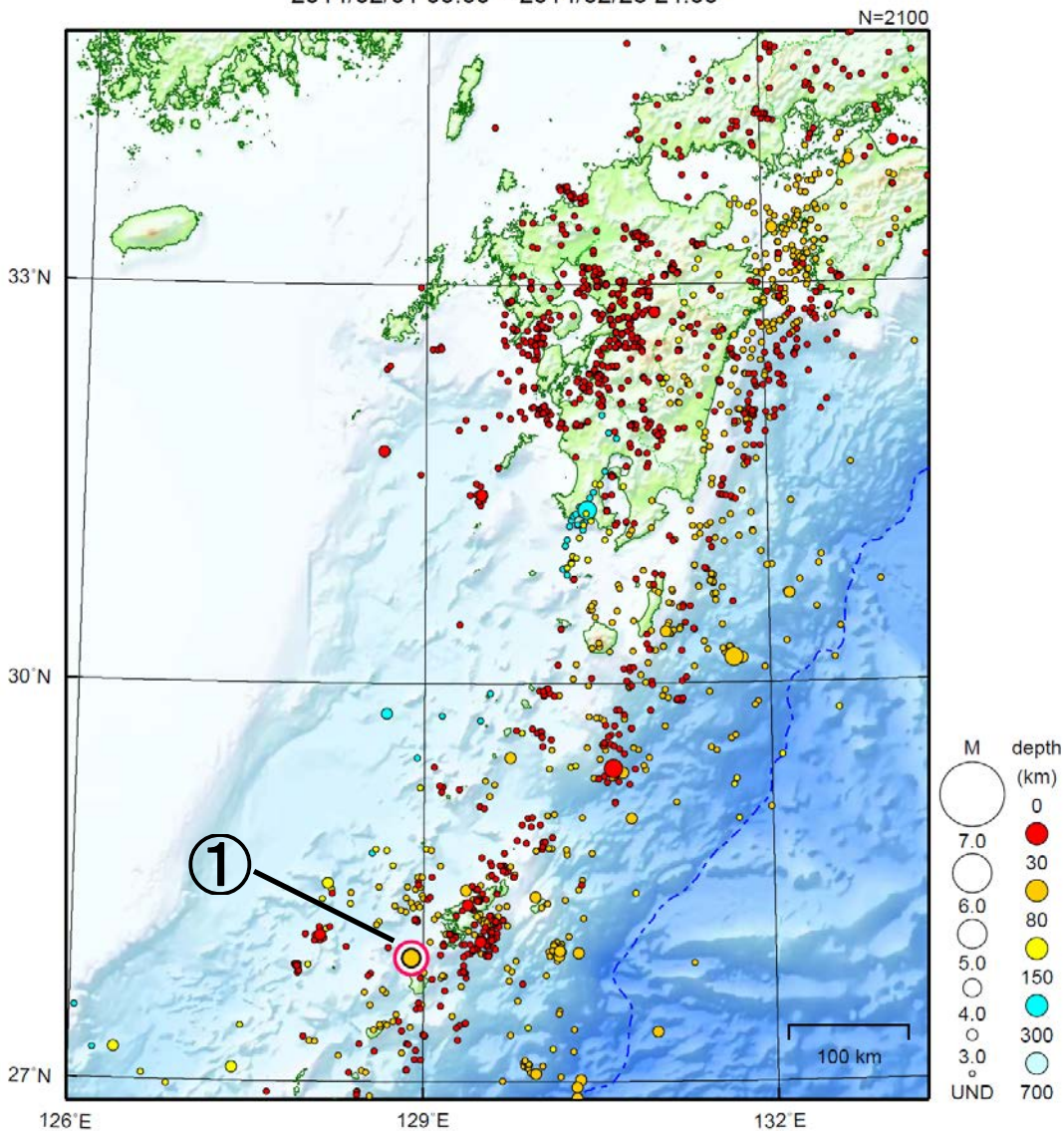


九州地方

2014/02/01 00:00 ~ 2014/02/28 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

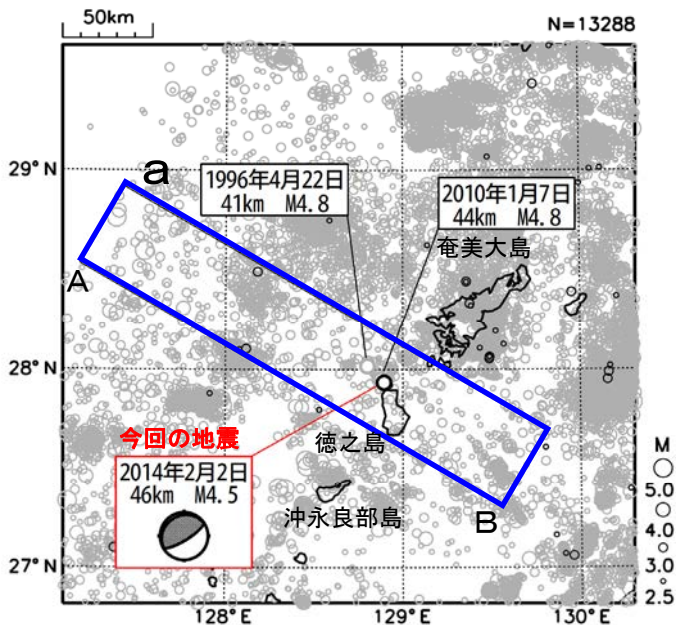
- ① 2月2日に奄美大島近海で M4.5 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

2月2日 奄美大島近海の地震

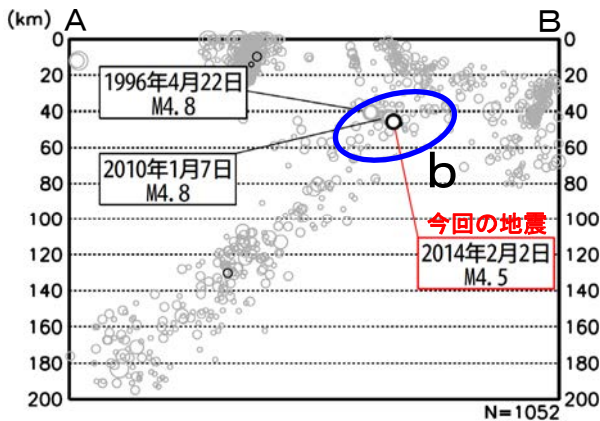
震央分布図

(1994年10月1日～2014年2月28日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
2014年2月の地震を濃く表示
発震機構はCMT解

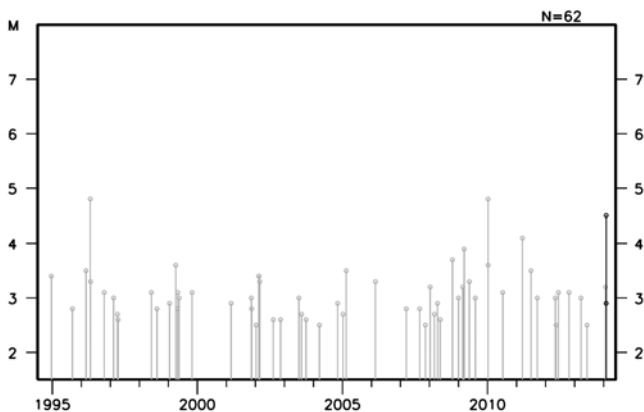


領域b内のM4.5以上の地震に吹き出しを付けた

領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



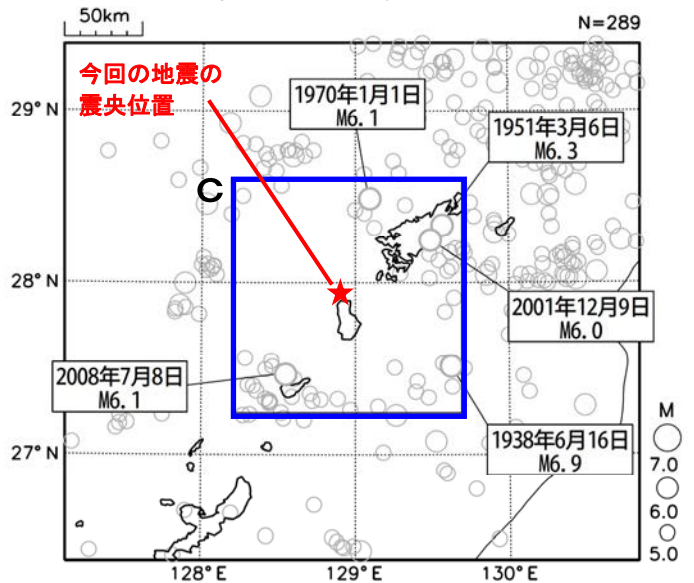
2014年2月2日15時05分に奄美大島近海の深さ46kmでM4.5の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、今回の地震を含めM4.5以上の地震が3回発生している。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が5回発生している。そのうち1970年1月1日に発生したM6.1の地震では、負傷者5人、住家一部破損1,462棟などの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1923年1月1日～2014年2月28日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM6.0以上の地震に吹き出しを付けた

領域c内のM-T図

